

かわぐち

2002. 7月号 No. 346

今月号の主な内容 —



熱戦が展開！ バドミントン夜間リーグ戦

5月中旬から約1か月に渡り、川口中学校体育館を会場に、バドミントン夜間リーグ戦が行われました。町内外から約40名が参加した今大会を制したのは…? (13ページの各種大会結果をごらんください)

広報かわぐち 14. 7. 1 (16)

大淵靜作

4

田麦山の和田（前原）に大淵家があります。この大淵家の出身で、静作と言う人は、生糸の商売をしておりました。慶応二年、生糸蚕種改所七人の肝煎の一人となります。月十八日には堀之内の改所が一揆の打ちこわしにあります。慶応四年には田麦山村後見庄屋となりました。北越戊辰戦争の最中のこと、明治政府は民政安定のために、小千谷民政局を設置します。

ところが、明治二年に小千谷民政局が廃止となり、柏崎県の管轄となり、刈羽魚沼の大きな反対運動がおこります。そこで登場したのが静作でした。

この年は大凶作で、農民は困窮しました。

世情もまだ不安定でしたが、静作は反対運動の先頭に立ち、柏崎県や東京へ「小千谷県設置」を嘆願します。県は静作らを取り調べ、柏崎の郷宿に幽閉して一ヶ月以上も村に帰しませんでした。小千谷県は実現しました。この件で役儀は取り上げられたものの、新政府に反発する人々から静作への信頼は厚くなり、庄屋へ復活し、明治六年には田麦山小学校を近郷の中心校とし、明治九年には十四大区副大区長となりました。明治十九年六十二才でなくなりましたが、稀にみる政治家であつたと伝えられています。

あとがき

▼早いものでもう7月。梅雨が明けると、暑い夏が今年もやってきます。

▼先日、久々にソフトテニス大会に出場したのですが、丸一日外にいたので、顔から足まで「いい感じ」に日焼けして夏らしくなりました。成績の方は、運動不足で「いい感じ」とはいかなかつたんですけどね。▼そんなことで、表紙の写真の撮影と運動不足の解消を兼ねて、バトミントン夜間リーグ戦にお邪魔してみました。基本練習に参加した後、「ちょっと試合してみれば?」と言われて、チャレンジしたのですが、シャトル(羽)の速さとコート内を縦横無尽に動く激しさにビックリ!私は、ただコート内をウロチョロするだけ、ろくなシャトルを打つこともできませんでした。でも、たくさん汗をかくし、反射神経がつくし、ダイエットにいいだろうなあと思いました。バトミントンの皆さん、またお邪魔したう相手ってございません!

食と健康を学び、料理にチャレンジ
ウルトラかわぐちっこクラブ「おいしいクッキング」

フォーラムの一環として、小学生を対象とした「おいしいクッキング」が行われました。

最初に、「じぶんのからだのことを知ろう」というテーマで、朝食の大切さや生活リズムと健康について養護教諭の佐藤先生（川口小）、栄養士、保健師から説明を受け、自分で理想の朝食を考えてみたりと楽しく学習できたようでした。

手作り料理では、「手まり寿司」と「フルーツ白和え」にチャレンジしました。食生活改善推進委員に教えてもらいながらワイワイ楽しそうに調理しました。

最後の試食会では、なかなかの出来栄えだったようで、みんな満足した様子。やっぱり自分で作った料理は格別だったのかな？



「郷土料理味じまんコンテスト」を開催

地元の食材を地元で消費する、いわゆる「地産地消」が見直されている中で、このコンテストは、地域の食材や川口町の伝統的な食文化を見直そうという趣旨で行われ、参加者25人、計29品の料理が集まりました。

試食懇談会では、審査員の宗像伸子先生に調理方法の説明やポイントを説明。先生からワンポイントアドバイスを受けたり、いろんな人の料理の味見をして情報交換している場面もありました。

その後の審査の結果、最優秀賞に小林美知江さん（木沢）の「鮎の押し寿司」、優秀賞に中林ツル子さん（川口3）の「はんちん汁」が選ばれました。

なお、今月号の「かわぐちのごっつお」のコーナーでは小林さんの「鮎の押し寿司」の作り方を紹介しています



おこしい食事、樂しき食事が
かうだといひをつくる

食の安全性が問われる一方で、食生活の変化から真の味覚が失われつつあります。食べ物は旬のもの、その土地伝來のものが安全で一番おいしいといわれ、地域の風土に根ざした伝統的な食生活（＝食文化）が見直されてきています。

だをつくり、豊かな人間関係を築いてくれます。

生きていく上で欠かすことがで
きない「食」だからこそ、今、見
つめ直すことが求められています。

「食」のことなりおまかせー
食生活改善推進委員

川口町には、23名の委員がそれぞれの地区で、町の保健事業である「妊娠婦保健相談」「食生活改善事業」「健康教室」「機能訓練」などで食に関する指導を担当しています。

また、今年度から始まる、「ヘルスサポートセンター事業」も担当します。

「ヘルスサポート」って
どんな人?

か？
の身体レベルや生活スタイルに基づいた健康づくりを実践し、目標を達成する人」のことと言います。
今年度は、食生活改善推進委員会が中心となって、中学生以上を対象に、1日コースでヘルスセンターを養成します。内容は保健指導、栄養指導、調理実習、運動実習などとなっていますので、皆さん参加してみてはいかがでしょう



あなたの食生活は大丈夫?

6月2日（日）交流体験館において『食といのちを考えるフォーラム』を開催しました。フォーラムのテーマは「いま 食の果たす役割とは」。当団は、食生活アドバイザーの宗像伸子さんをお迎えし、基調講演、パネルディスカッションなどにより、食と健康の関わり、安心、安全な食と地産地消、地域の食文化について、さまざまな提案、議論が交わされました。

また、当団は「おいしいクッキング」と「郷土料理味じまんコンテスト」も行われ、「食」について考える1日となりました。

今、日本人の「食」は、ライフスタイルの多様化により、朝食抜きや不規則な食事、孤食化、ファーストフードへの依存など、昔と比べて食生活のゆがみが進んでいます。一方、栄養面において食物繊維の不足や脂肪のとり過ぎで、肥満の傾向が高くなつて、生活習慣病などの病気が起こりやすくなっています。

「自分の健康は自分でつくる」

かん 高血圧 高脂血症などの
生活習慣病への傾向が高くなる一方で、医療の進歩もあって平均寿命は伸びています。しかし、健康に動ける時間、いわゆる健康寿命は短くなっているのが現実です。

健康寿命を伸ばすためには、生活が良いと言われています。ご飯を中心とした伝統的な日本型食生活が良いと言われています。ご飯を中心とした食事は、極端な脂肪のとり過ぎにならないし、食物繊維、野菜類、魚、海藻類がある程度とれるからです。

また、定刻に食事をする習慣、朝食を必ずとする習慣、自分は何をどれだけ食べたら良いかを把握すること、減塩に気をつけることなど食に関する基礎的な能力、いわゆる「食事力」を身につけて、「自分の健康は自分でつくる」という意識を持つことが大切なのです。

このため町では、生活習慣病を予防するために、正しい食生活のあり方、栄養指導に重点を置いて、妊産婦保健相談や各種健康教室、機能訓練事業、高齢者食生活改善指導など健康づくり事業を推進し

子どもの頃から正しい食習慣をつけています。特に、子供の頃から正しい食習慣や生活習慣を身につけることが将来の健康づくりに欠かせません。町では、子どもたちが健やかに成長できる家庭や地域づくりを目指して、保育園児や保護者を対象に「ヘルシーライフ事業」を実施し、食事や生活実態調査を通して食事指導や健康指導を行っています。今年度から新たに小学生を対象にした「おいしいクッキング」、中学生以上の人を対象にした「ヘルスサポートーター養成講座」などに取り組み、楽しい手作り料理や運動指導などを通して食に対する関心を高め、健康づくりを推進しています。

特集
生活福祉課

いま 食の果たす役割とは？

いつまでもこの町この家で、まめにいられるために ③

介護予防・生活支援事業を実施しています

町では、高齢者がいつまでも健康でいきいきとした生活を送ることができます。サービスの内容を知つていただき、多くの皆さんにご利用いただけために、シリーズで介護予防・生活支援事業の概要を紹介していきます。

3回目の今回は、老人日常生活用具給付サービスを紹介します。

老人日常生活用具 給付サービス

統計によると、住宅火災による死者は、その過半数が65歳以上の高齢者で、このうち7割以上は逃げ遅れが原因となっています。これらの給付サービスを利用することで、安心な生活を送ることができます。

●火災警報器の給付

電気による調理器であつて高齢者の方でも容易に使用できます。

対象者
おおむね65歳以上の1人暮らしの高齢者等

利用者負担額
前年度の所得税課税年額により利用者負担額が0円から全額負担までの7段階に区分されます。

※詳細は、左記に問い合わせください。

申込み・問い合わせ

生活福祉課 福祉係

在宅介護支援センター

☎ 89-3974

●自動消火器の給付

室内温度の異常上昇を感知し消防を行います。防護面積は2m²程度です。

在宅介護支援センターからのおしおらせ
高齢者食生活改善指導
を実施します

日常生活の中で「食」は必要なひとつでもあります。さらに、食の細くなりがちな高齢期には食事の質を高めることが大切になり、健康に過ごすためには、毎日の食生活が基本となるのです。

日常生活のなかで「食」は必要なひとつでもあります。さらに、食の細くなりがちな高齢期には食事の質を高めることが大切になり、健康に過ごすためには、毎日の食生活が基本となるのです。

調理実習では、食欲を満たすだけではなく、健康な体づくりや毎日の生活を楽しめるような指導をする目的としています。ぜひ、この機会に食生活を見直してみてはいかがでしょうか。

対象者
65歳以上の1人暮らし世帯及び高齢者のみの世帯。特に男性の方の参加をお待ちしています。
※実施日時は広報のお知らせ版をご覧ください。

申込み・問い合わせ
在宅介護支援センター

☎ 89-3974



バランスのとれた食生活を！

やっぱし食生活は大事なんだねエ～



参加者を募集しています！

●おらが自慢ステージショー

日 時 27日(土) 19:00～

舞踊、ダンス、歌、バンド、手品などジャンルを問いません。あなたの特技を披露してください！

●フリーマーケット出店者

日 時 27日(土) 18:30～21:30

会 場 役場前おまつり広場

参 加 料 300円

区画数 50区画

(申し込み多数の場合抽選)

問い合わせ・申し込みは…

川口まつり協賛会事務局 ☎ 89-3112

主な行事日程

《主会場：役場前おまつり広場》

7月27日 (土)

- ☆☆☆幼児車みこし・子どもみこし
- ☆☆☆ステージ発表（町内小学生）
- ☆☆☆武者行列（川口中3年生）
- ☆☆☆おらが自慢ステージショー
- ☆☆☆フリー・マーケット
- ☆☆☆ちびっこ広場
- ☆☆☆女みこし
- ☆☆☆花火大会（正三尺玉ほか）
- ☆☆☆ステージショー
- ☆☆☆万灯行列（昼・夜）
- ☆☆☆大民踊流し・ふるさと踊り
- ☆☆☆上棟式
- ☆☆☆斐ナーレ

地域が主体となつた地域づくりをめざして

「集落夢づくり事業」各地域で始まつこじめの!

各集落において、地域資源を有効に活用し、住民自らの創意工夫と実践により集落環境そのものの整備と、それらの計画づくりや実践活動を通じ、住民相互の協調心の醸成や地域づくりへの関心を高めることで魅力ある集落づくりを進めます。「集落夢づくり事業」がスタートして1年が経ちました。

現在、中山地区、和南津地区、小高地区、木沢地区の4地区で推進組織である夢づくり委員会が立ち上がり、活動を進めています。この取り組みの一部を紹介します。

中山地区、和南津地区、小高地区、木沢地区の4地区で推進組織である夢づくり委員会が立ち上がり、活動を進めています。この取り組みの一部を紹介します。

中山地区
「ふるさと夢づくりの会」
代表 内藤ちい子さん
委員数16名

昨年9月に委員会を立ち上げ、月1回のペースで活動を行っています。今まで自分たちの住む地域を皆で確認するため、地域のルーツの勉強会や宝もの探しなど委員



6月17日の「おしゃべりしようよ」では、将来の夢をみんなで話し合い、1枚の模造紙にまとめました。

会の中での話し合いを主体に進めています。
今年度からは、県の応援もいただきながら、中山地区のいろいろな資源を活用した魅力あふれるステキな夢（未来）を、地域の人たちみんなで描いていくため、「気軽に・楽しく」をモットーに活動を進めて行く予定です。皆さんもぜひ参加してみてはいかがでしょうか？

「掘り起こせ「和南津」」をキヤツチフレーズに、昨年10月に発足、月1回の活動を続けており、これまでに、会員同士の親交を深めるため、気楽に意見交換をしながら、実際に地域を知るための「地域めぐり」や「和南津の昔を聞く会」など委員会の中で計画を立てながら活動を進めています。

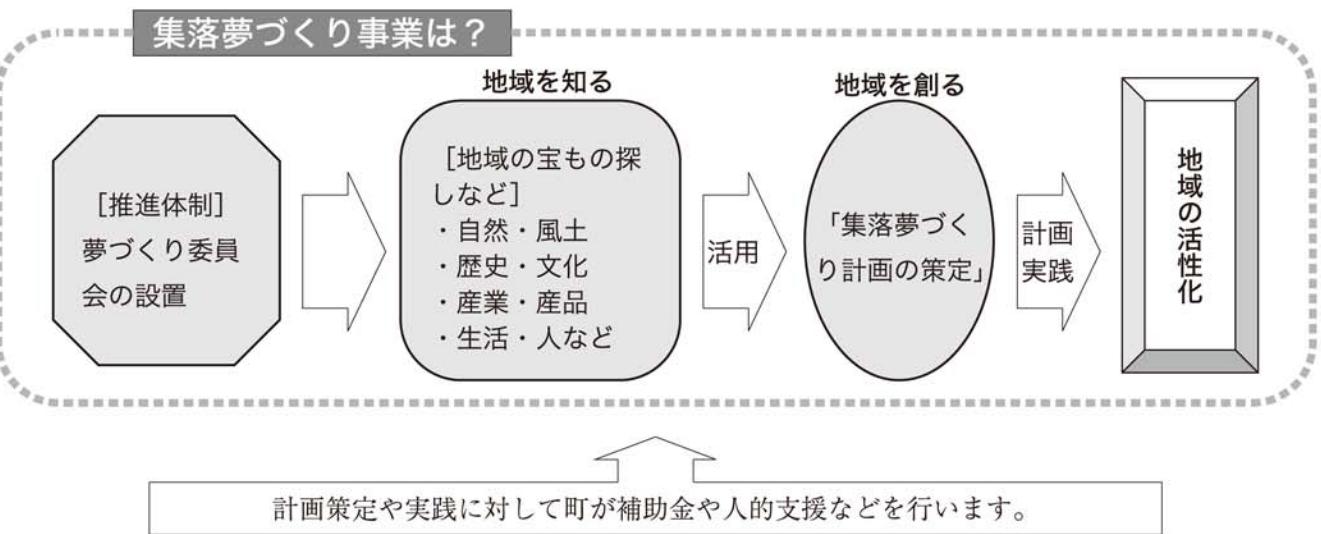


「わくわく和南美」ホームページ。町のホームページからご覧ください。

和南津地区 「わくわく和南美」

代表 丸山 清さん
委員数20名

キヤツチフレーズに、昨年10月に発足、月1回の活動を続けており、これまでに、会員同士の親交を深めるため、気楽に意見交換をしながら、実際に地域を知るための「地域めぐり」や「和南津の昔を聞く会」など委員会の中で計画を立てながら活動を進めています。



「かわぐち出前講座」
つてなあに？

「かわぐち出前講座」とは、役場や消防署、警察署などが持つている専門的な知識や情報を担当の職員が地域の集会所や学校に出向き、無料で学習会や講座を提供する制度です。役場などが担当するのは身近なゴミの問題や関心の高い介護・健康など役場で行っている様々な業務を網羅しています。また消防署では火災予防や、救急救命法、警察署では防犯・交通安全などがあり、その他に税務署やハローワークなどの機関からも出前講座を企画しています。

～最近お届けした出前講座～

「かわぐち出前講座」
つてなあに？

町では、「こんなことを知りたい、学びたい！」という町民の皆さんの一々に応えられるよう、「生涯学習ボランティア制度」「かわぐち出前講座」「学習相談」を設け、自ら講座や勉強会などを開催できる仕組みを作りました。

今回、役場、消防署、警察署などの行政機関が地域に出向いて情報を提供する「かわぐち出前講座」を紹介します。

お届けします！かわぐち出前講座

応援します！あなたの生涯学習 ②

「知つて納得 水道のしくみ」
役場建設企業課担当

6月14日、川口小学校の5年生が社会科の授業で中山の中央簡易水道浄水場を見学しました。

普段何気なく使っている水道がどこから来て、どのように工程できれいになつていくかを施設を間近に見ながら、役場職員の説明を受け学習しました。

子どもたちは初めて見るさまざまな機械・器具に関心を持ちながら、水の大切さを感じ取ったようでした。



かわぐち出前講座の申し込み方法



かわぐち出前講座のメニューは、全部で66講座。すべての内容は、教育委員会にある「かわぐち出前講座」のパンフレットに記載されていますので、教育委員会に来ていただか、ご一報くだされば郵送にて詳しい内容をお送りいたします。

また、メニューにない講座についても、お気軽にご相談ください。可能な限り対応いたします。

問い合わせ 教育委員会



▲プランターの苗植えをしている商工会女性部の皆さん

- 活動の目的は?**
- 道路を街づくりや地域の財産と位置付け、周辺環境の美化や道路への親しみを深めていたくことを目的に、道路管理者と地域の皆さんと一緒に、地域にふさわしく、皆さんにかわいがつてもらえる道づくりを進めます。
- 活動の内容は?**
- ①ボランティアの皆さんにお願いすること
 - ・歩道、横断歩道橋等の清掃
 - ・植栽帶、花壇等の手入れ(植栽、撒水、施肥、除草など)



応募方法、詳細についての問い合わせ 建設企業課

☎ 89-3114

法定外公共物に係る国有地の町への譲与について

地方分権一括法に基づき、市町村からの譲与申請により国有地(いわゆる赤線・青線)が国より譲与されることとなりました。(一部譲与対象外の赤線・青線があります。)

町では、平成13年度から最終16年度までに、川口町全域を対象に順次、国に申請を行う予定です。

譲与申請後、川口町法定外公共物管理条例により管理いたします。

平成13年度の実績

- ・大字川口地区 約2km²

平成14年度

- ・大字西川口、牛ヶ島、中山地区の3地区

平成15年度

- ・大字和南津、相川、武道窪、田麦山地区(国調査)の4地区

平成16年度

- ・大字荒谷、木沢、田麦山(未国調)地区の3地区

問い合わせ 建設企業課

あなたも「道づり」しておませんか?

国道の美化活動「ボランティア・サポート・プログラム」参加者募集

国土交通省では、町民グループや企業・団体などの地域住民の方々に、国道の歩道の清掃、花壇への草花の植込み、植樹の手入れなどの美化活動を行う「ボランティア・サポート・プログラム」への参加者を募集しています。

現在、商工会女性部の皆さん、国道17号沿いにプランターを管理している活動が、これにあたります。皆さんも「ボランティア・サポート・プログラム」に参加して、普段、何気なく通る「道」を見つめなおしてみませんか?



- 焼却炉の大ささに関係なく廃棄物を焼却する全ての焼却炉の構造基準が平成14年12月1日から強化されます。構造基準に適合しない焼却炉での廃棄物の焼却行為は野焼きに該当し、罰せられることがあります。

廃棄物焼却炉に係る基準の概要について

- 焼却設備の構造基準
 - ・空気取り入れ口及び煙突の先端以外に外気と接することなく、燃焼室において発生するガス(以下「燃焼ガス」という)の温度が800℃以上の状態で廃棄物を焼却できるものであること。
- 事業所から排出される廃棄物の処理について
 - ・事業所から排出される廃棄物の焼却を行なう場合は、構造基準に適合した焼却設備で環境大臣の定める方法により焼却処理する必要がありますので、構造基準に適合しているかどうか、焼却設備を購入又は製造した事業所に確認をお願いします。

問い合わせ

六日町健康福祉環境事務所環境課 ☎ 0257-72-8154

焼却炉の構造基準が強化されます (小型を含む)

焼却炉の大ささに関係なく廃棄物を焼却する全ての焼却炉の構造基準が平成14年12月1日から強化されます。構造基準に適合しない焼却炉での廃棄物の焼却行為は野焼きに該当し、罰せられることがあります。

行われるものであること。

・外気と遮断された状態で、定量ずつ廃棄物を燃焼室に投入できるものであること(ガス化燃焼方式その他の構造上やむを得ないと認められる焼却設備の場合を除く)。

・燃焼室中の燃焼ガスの温度を測定するための装置が設けられていること。

・燃焼ガスの温度を保つために必要な助燃装置が設けられていること。

地域文化の保存と伝承に 「天神ばやし」収録CDが完成

各地区の特徴ある天神ばやしを、貴重な地域文化として保存、伝承するために制作していたCDが、このほど完成しました。

収録作業には、各地区的天神ばやしの歌い手の皆さんから協力いただき、順番にマスターapeからCDを作成したので、参加した10

地区の天神ばやしが1枚に全て収録されています。同じ天神ばやしでも歌詞の一部や節まわしが異なるなど各地区ごとに特徴あるものとなっています。

町では、このCDを各地域や学校、図書館などに配布しますが、町民の皆さんからも広く活用していただため、次により実費で有料配布いたしますので、ご希望の方は、申し込んでください。

- 収録地区名 和南津、中山、東川口、西川口、田麦山、荒谷、木沢、武道窪、相川、牛ヶ島の10地区
- 販売価格 1枚 500円
- 申し込み先等 8月9日までに企画商工課へ
- 申込方法 ☎ 89-3112
- なお、配布は9月下旬を予定しています。



法定外公共物に係る国有地の町への譲与について

地方分権一括法に基づき、市町村からの譲与申請により国有地(いわゆる赤線・青線)が国より譲与されることとなりました。(一部譲与対象外の赤線・青線があります。)

町では、平成13年度から最終16年度までに、川口町全域を対象に順次、国に申請を行う予定です。

譲与申請後、川口町法定外公共物管理条例により管理いたします。

平成13年度の実績

- ・大字川口地区 約2km²

平成14年度

- ・大字西川口、牛ヶ島、中山地区の3地区

平成15年度

- ・大字和南津、相川、武道窪、田麦山地区(国調査)の4地区

平成16年度

- ・大字荒谷、木沢、田麦山(未国調)地区の3地区

問い合わせ 建設企業課

☎ 89-3114

6月23日、消防機械器具の取扱操作を安全、確実、迅速に行い、隊員の技術向上を目的に、小千谷市・北魚沼郡の消防団によるポンプ操法競技会が、守門村須原小学校で開催されました。川口町消防団からは、第4分団の浅間惣栄さん、小宮山正浩さん、大淵武さん、関勝久さんのチームが出場。健闘の結果、第2位に輝きました。



健闘しました！
ポンプ操法競技会で第2位

各種大会結果（敬称略）

北魚沼郡中学校陸上・球技大会

【陸 上】					
<1年男子>					
100m	3位	真島 正吉			
800m	2位	広井 佳祐			
1500m	3位	石坂 孝弘			
<1年女子>					
800m	1位	小西由希子			
	3位	内山 早織			
<2年男子>					
200m	3位	星野 達矢			
800m	1位	大淵 希			
	2位	間野 史裕			
	3位	佐藤 俊			
<2年女子>					
200m	3位	関 三弥子			
	3位	関 なつみ			
<共通男子>					
110mハードル	2位	星野 隆則（3年）			
走高跳	3位	涌井 健司（1年）			
	3位	広井 佳祐（1年）			
<共通女子>					
100mハードル	1位	阿部 千裕（1年）			
走幅跳	2位	関 裕子（1年）			
走高跳	1位	阿部 千裕（1年）			
	3位	関 博子（1年）			
<リレー>					
低学年4×100m男子	2位	(大淵希・真島正吉・山田浩也・星野達矢)			
低学年4×100m女子	2位	(関博子・阿部千裕・関真理子・角張智子)			
【卓 球】(6/11・小出郷体育館)					
<個人戦>					
3位	間野 史裕	(2年)			

【ソフトテニス】(6/11・堀之内月岡公園テニスコート)			
<男子団体戦> 2位			
<男子個人戦> 2位 (山崎竜二・丸山恭兵組)			
3位	(江畠文紀・田村優也組)		
<女子個人戦> 3位(森山彩乃・内山恵里奈組)			

町民親善ゴルフ大会

(6/8 小千谷カントリークラブ)			
(一般の部)			
優勝	大渕 正文		
2位	丸山 正二		
3位	桜井 明		
(レディース)			
優勝	星野 照代		
(ベストグロス)			
	喜多村茂樹		

グランドゴルフ大会

(6/9 キャンパス川口野球場)			
(団体戦)			
優勝	やっぱり東部		
2位	相川荒谷ダンディーズ		
3位	だーすけ東部		
(個人戦)			
優勝	日黒喜代司		
2位	丸山 定夫		
3位	岡村 勝彦		

川口地域バレーボール大会

(6/17 川口中学校)			
(男子の部)			
優勝	東小千谷スポーツ愛好会（小千谷市）		
2位	三球会（小出町）		
3位	排友会（川口町）		
(女子の部)			
優勝	川口レディス（川口町）		
2位	東小千谷スポーツ愛好会（小千谷市）		
3位	川口町バレーボール愛好会（川口町）		

第11回町民バドミントン大会夜間リーグ戦

(Aクラス)			
優勝	永井 和良	小島 康洋	組
2位	久保田正幸	数藤 茂伸	組
3位	小宮山芳治	綱 紀子	組
(Bクラス)			
優勝	星野 亮	石坂 信行	組
2位	桜井 宏美	桜井 香	組
3位	丸山 高之	佐藤 満	組

健闘しました！
ポンプ操法競技会で第2位

子どもたちにとって、毎日の食事の内容は、成長に大きな影響を与える。安全でおいしい食品を使つた1日3回の食事は、健康なからだを作り、家族で団らん楽しい食卓は、こころを安定させ、おだやかにしてくれます。

子どもたちの元気の元と

散歩でつんできたヨモギを使って、おだんごを作りました。「おいしくって、いっぱい食べたよ！」



西川口保育園 ヨモギだんご作りをしました

工夫している保育園の食事

保育園の食事は、園児たちの希望も聞きながら、栄養士、調理員と話し合って献立作りをしています。旬の野菜や果物・魚料理を取り入れて、栄養バランスがとれたおいしい食事作りの工夫をしています。散歩の途中で摘んだヨモギを入れておだんご作りをしたり、園庭で育てた野菜を給食に使つたり…。園児たちは今、「作る喜び」そして「食べる喜び」という大切な経験をしています。

幼いときの豊かな食生活は、成長する過程の中で重要な要素です。これからも、それぞれの家庭と連携を取りながら、心も体も満たされれる食事作りを心がけていきます。



東川口保育園 昼食風景（未満児組）

上川保育園 はじめての収穫です

調理室だより

『おいしく食べて欲しいから…！』

☆温かいものは温かく、

冷たいものは冷たく食べられるように…！

☆メニューに合わせた切り方で食べやすいように工夫して…！

☆彩りよく盛り付け、目でもおいしく食べられるように…！

子どもたちが楽しく食べられるように、心をこめて作っています。

小さな手で、がんばって苗を植えました。「やきいも早く食べたいな！」



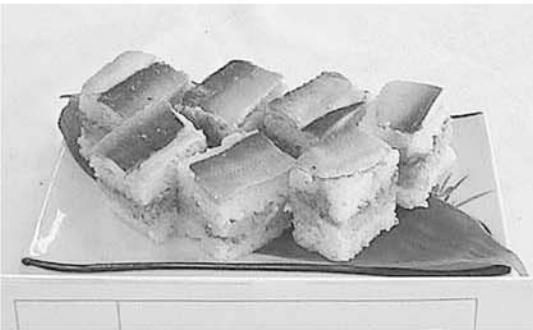
田麦山保育園 さつまいもの苗植え

豊かな心と健康な体を育んでいきましょう
大きくなれ！

ふるさとの味は健康のもと ④

山の幸・川の幸・里の幸
かわぐちのごつづお

鮎の押し寿司



6月2日、郷土料理味じまんコンテストにおいて、最優秀賞を受賞した小林美知江さん(木沢)の「鮎の押し寿司」を紹介します。

川口ならではの「鮎」を材料に、工夫を凝らした作り方は審査員の方々から高い評価を受けました。受賞者からのコメントもありますよ。

●材料(8人分)

米……(寿司飯用5合、鮎飯用2.5合)
鮎……(煮鮎用7匹、鮎飯用3匹)

卵……………4個
紅しょうが……適量
しょうゆ……適量
みりん………適量
酒……………適量
酢……………適量
砂糖………適量
塩……………適量
笹……………数枚

●作り方

- ①鮎は開いてしょうゆ・酒・みりんで煮る。
- ②寿司飯用の米は少し固めに炊き、酢・砂糖・塩で作る。
- ③鮎飯はしょうゆ、酒、焼いた鮎を入れ炊きあげる。
- ④卵は、いり卵か、薄焼き卵を千切りにしておく。
- ⑤笹の上に、寿司飯、卵、鮎飯、紅しょうが、寿司飯を下から順にのせ、1番上に①の鮎をのせ押し板で押す。

●受賞者からのコメント

「寿司飯と鮎飯が三層になった間に、卵、紅しょうがを挟んで、見た目にもおいしそうな押し寿司にしました。ポイントは煮鮎の味つけかな?味は人それぞれの好みなので適量としましたが、鮎は煮くずれしないように気をつけて!」



21世紀は「」が主役! ①

小宮山芳治さん(原新田)

(S 45. 7. 25生 31歳)



●今一番楽しいことは何ですか?

休日に2人の子どもと遊ぶこと

●21世紀の川口町に期待することは?

町で行き交う人たちが、いつも笑顔でふれあい、老若男女みんな楽しく暮らせる町になってほしい。

●なんでもご自由にPRしてください。

バトミントン協会では会員を募集しています。競技者の育成・親子のふれあい・運動不足解消と、その人の目的にあった活動をしていますので、気軽に遊びに来てください。

今月号から町内在住の10代・20代・30代を中心に、「元気な若者」を紹介していきます。記念すべき第1回は、バトミントン協会代表の小宮山芳治さんにインタビューしてみました。

短歌

○弟の命日なれば雨の日を滴に濡れつつ墓に詣でる
○ぜんまいをもみ居る指のふしくれてしみじみ思ふ歳重ねしを
牡丹園手入れの作務の僧二人
永き日の思はずおそき一人の餉
藤の香の漂ふ境内静かなり
亡き友の面影偲ぶ花すみれ
母の日の母の笑顔に励まされ
待ち待ちし牡丹あつけなく散りし
そよ風の窓に拡がる植田原
青空へ伸びし竹の子風にいる

■老人クラブ俳句教室 7月5日(金)未広莊
■公民館句会 8月4日(月)生涯学習センター
※出句締切 午後1時

喜多村キヨ
星野きの
村山むら女
宮ヨキ
藤田節子
上村たつお
丸山トシ
新宮山紫
佐藤みえ
関よし
岡村佐和子
佐藤信
渡辺登子一
三輪京子

皆さんのページです。投稿をお待ちしています!

企画商工課 ☎89-3112

みんなの広場

「農休日」に消防訓練を実施しました

(和南津地区公民館より)

かつては、忙しい農作業の合間に、みんなでのんびり過ごす、そういう、「農休日」がありました。今ではあまり聞かなくなりましたが、和南津地区では6月上旬の日曜日に地区住民が集まり、1日のんびりと過ごします。

この農休日を公民館活動の一環として、以前は運動会、ソフトボール大会などを行つてきましたが、今年は、町で消火器の補助事業もあり、地元消防団、小千谷地域消防署川口出張所の協力を得て、消火器を使った消防訓練の講習を行いました。



当月は、センター隣の公園に子どもからお年寄りまで集まって、実際の火を消火器で消す訓練をしました。消火器を初めて使った人も多く、びっくりしていた人もいましたが、万一の時に備えて貴重な体験ができたと思います。

「火の用心」は、地域住民全員の願いであり、公民館の願いでもあります。これからも地域に密着した行事を行つていただきたいと思います。



元気です!かわぐちっこ ⑬

関 純菜ちゃん(西倉 2歳)

おとうさん 義晴さん おかあさん 京子さん



5月の晴れた日曜日。これから運動会を見に行くというところをパチリ!お庭でびょんびょん跳ねて大はしゃぎのところにカメラを向けると、背中を向けてしまうちょっぴり恥ずかしがりやの純菜ちゃん。でも、最後には、アイスキャンディー片手にポーズを決めてくれました。ありがとね、純菜ちゃん!